

聖心女子大学 2018(平成30)年度 一般入試(総合小論文方式) 問題

- 問1 資料1から、「割れ窓理論」はどのようなものだと考えられますか。200字以内で説明しなさい。
- 問2 資料2は、ある幼稚園に通う子どもたちを対象に、早期教育を受けている子ども(早期教育)と早期教育を受けていない子ども(非早期教育)のストレスの大きさを調査したものです。子どもたちの半数以上は、幼稚園を下園した後、習いごと(早期教育)を受けています。調査では、朝の登園後すぐ(登園時)に採尿を行い、幼稚園で日中を過ごした後、午後1時頃の帰りの会の前(下園時)に採尿を行って、各々の「尿中17-KS 値」と「尿中Crn. 値」を測定しました。「尿中17-KS 値」は、ストレスの程度を示す指標であり、臨床検査的には「尿中17-KS 値」が低値を示すとストレスの程度が大きいと解釈されています。「尿中Crn. 値」は、主に筋肉活動に伴う代謝産物であり尿中に一定量排泄されることから、「尿中Crn. 値」が高値を示すと身体活動が活発に行われたと見ることができます。
- (1) 資料2について、図2のグラフから読みとれることを160字以内で述べなさい。
(2) 資料2について、図3のグラフから読みとれることを200字以内で述べなさい。
- 問3 (1) 資料3を読み、下線部分を日本語に訳しなさい。
(2) 資料3を読み、その内容として「適切なもの」には○印を、「適切ではないもの」には×印を解答用紙の四角の枠内に記入しなさい。
- 問4 資料1、資料2、資料3をふまえて、「人が育っていく環境」について、家庭環境・教育環境・社会とのかかわり という3つの観点から、より良い環境のあり方について考察し、600字-800字で述べなさい。

※なお、問1・問2・問4における解答字数について、アルファベットや句読点もそれぞれ1字として字数に含めます。

【配点】問1・問2・問3：合計150点、問4：150点、総計：300点

【出典】

資料1 毎日新聞 2003年10月2日 東京朝刊 4頁 解説

資料2 土井豊・大庭清・舟木綾「早期教育がもたらす幼児のストレスに関する調査研究：尿中17-KS値を指標として」東北生活文化大学三島学園女子短期大学紀要 28, 65-73, 1997. 図2→尿中17-KS値の変動率 図3→尿中Crn.値の変動率

資料3 UNICEF Early Childhood Development Section, *EARLY CHILDHOOD DEVELOPMENT A STATISTICAL SNAPSHOT: Building Better Brains and Sustainable Outcomes for Children*, 2014.
https://www.unicef.org/earlychildhood/files/ECD_Brochure_FINAL_LR.pdf
(文章は一部変更してあります)